



須留が峰

令和6年度
No. 21

HPアドレス <http://yabuboard.ed.jp/yabu-jhs/>

To Be a Good School 令和7年2月18日発行



期末テストが始まります

昨日17日(月)、公立高校の推薦・特色選抜入試が行われました。また強い寒波の到来という予報もあって当日の天気を心配していましたが、気象状況による混乱もなく予定どおり終えることができ、ほっとしているところです。学校としても、10日(月)の私立高校入試に引き続き、3年生とともにひとつずつ山場を乗り越えていけることに喜びを感じています。

さて、明日から期末テストが始まります。昨年度までは、3年生で先に実施し、1・2年生は、その後また別日程で行っていましたが、今年度から、全学年同一日程で行います。これにより、1・2年生が例年に比べて1週ほど早まる日程での実施となりますが、3年生の緊張感に合わせてキリッとした気持ちで挑んでくれることを期待しています。

1・2年生については、3年生の公立高校一般入試(3/12)と時期を同じくして、3月6日(木)に校内テストも予定しています。進級に向けて、最後まで学習に取り組む姿勢を維持してもらいたいものです。1・2年生も、ガンバレ!!!

学校評価にかかる「保護者アンケート」の回答結果を受けて

年明け早々の1月7日～17日という短期間にもかかわらず、保護者の皆様には、本校の「学校評価」にかかる「保護者アンケート」の回答にご協力いただき、厚くお礼申しあげます。

早速、回答をとりまとめ、本校の教職員による校内評価の結果と合わせて、過日2月4日(火)に開催した「学校運営協議会」でお示しし、委員の皆様から包括的にご意見や助言をいただいたところです。「自由記述」の欄にも具体的にご記入いただき、ありがとうございました。

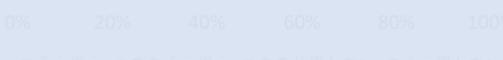
さて、「保護者アンケート」には全22の質問項目がありましたが、そのうち、「そう思う」「まあそう思う」というプラス傾向の回答が8割～9割を占める項目が15項目ありました。ありがたいことです。とはいえ、それら15の項目においても、「あまり思わない」「そう思わない」といったマイナス傾向の回答が1割から2割程度あります。引き続き、より良い取組となるよう努めていきたいと思えます。

一方、全22の質問項目のうち、マイナス傾向の回答が3割～4割を占める項目が7つありました。これらはいずれも、これまでから継続的な課題となっている項目です。今後についても、保護者の皆様のご協力をいただきながら、さらに改善を図っていきたくと考えています。

今号では、まず、そのマイナス傾向の回答が多かった7項目について掲載します。

5 本校では、学力向上に向けた学習指導が充分に行われていると思われますか。

回答結果をグラフ表示しています。



自由記述の中で、「補習授業をしてほしい」「宿題の提出は必須といったルールを守らない生徒に甘すぎるのではないか」「家庭での自学・自習の取り組み方を教えた方がいいのではないか」といった意見もいただいています。

学習内容が次第に高度化する中、ICTの活用や小テスト等によるこまめな繰り返し学習にも取り組んでいますが、学習した時にはできていても、しばらくすると忘れてしまう傾向も見られます。確かな定着のための「復習」が必要であり、効果的な家庭学習のやり方についても指導しているところです。

「ABC + DE」はすべてのベース

14 お子さんには、困ったときに相談できる先生がいると思われますか。

回答結果をグラフ表示しています。

自由記述の中で、「多くの先生方から温かく見守り励ましていただき、ありがたく思っています」という意見がある一方で、「子どもの気持ちに寄り添う言葉かけや対応をしてほしい」、「先生に注意される束縛感から、活発に行動する(遊ぶ)ことに臆病になっていないか」といった意見もいただいています。思春期という大事な時期だからこそ、生徒の問題意識やとらえ方、行動理由をまずは受けとめつつ、認めたり自省を促したりしながら、生徒とともに「考え合う」相談体制の工夫に引き続き努めていきます。

20 おさんは、定時に自分で起きることができていますか。

回答結果をグラフ表示しています。

今年度、新たに加えた項目です。関連する19番の「おさんは、遅くとも23時までには就寝していますか。」という質問では、肯定的な回答が8割を占める結果に対して、定時に自分で起きられる肯定的な回答の割合は5割程度となっています。

アラームを利用するなど、自分で起床する習慣は、遊ぶ時間、スマホ等の利用時間、家庭学習の時間など、自分時間の調整能力をも高めていきます。そして、そうした自律力は、「自立」にもつながります。まず自分で起きて、朝の支度をルーティン化して動けるよう、家庭での声かけをお願いします。

15 おさんは、家庭学習の習慣が身についていると思われますか。

回答結果をグラフ表示しています。

16 おさんは、部活動や用事のない休日に自分の時間を有効に活用していると思われますか。

回答結果をグラフ表示しています。

18 おさんは家で、「お手伝い」をよくしていますか。

回答結果をグラフ表示しています。

21 ゲーム、インターネット、SNS等の利用について家庭でルール(約束)を決め、それをおさんは守って対応できていますか。

回答結果をグラフ表示しています。

上記の質問項目15・16・18・21の回答結果は互いに関連していると、とらえています。そして、こうした傾向は、右記の質問項目22の結果につながっているともとらえています。

授業や行事、部活動や校外でのクラブチームでの活動等、何か決められたスケジュールがあれば、その中でがんばることができても、いざフリーの「自分時間」ができると何をしたいか分からない、結局、ゲームやスマホ等で無為に過ごしてしまうという生徒の状況に保護者の皆様も心配されていることがよく分かります。自律力の育成は、まさに大きな課題です。

本年度から取り組んでいる「シン・そうあんの日」や「やっぴーの日」。生徒にとっての「自分時間」の充実に向けて、その日を家庭でどう過ごすかについて、保護者の皆様と考え合いながら、学校としても引き続き指導の工夫を図っていきます。

22 第2・第4水曜日の「シン・そうあんの日」の取組は、お子様にとって効果があると思われますか。

回答結果をグラフ表示しています。